

令和3年度 高校生山形のうまいもの商品開発プロジェクト

商品化事例

山形県立新庄神室産業高等学校 チーム「ラ・フランスズ」



令和4年2月

山形県農林水産部 6次産業推進課

プロジェクトの概要

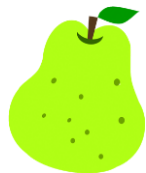
県では、若者が山形県の「食」や「農林水産業」について考え、「地産地消」への関心を深める契機とするため、高校生を対象に、県産農林水産物を活用した優秀な商品企画を顕彰し、包括連携協定を締結している株式会社ローソンの協力を得て商品化する商品開発プロジェクトを実施しました。

高校生はコンビニでの販売を想定し、県産農林水産物を使った商品アイデアを考え提案。企画コンテストには28作品の応募があり、一次選考の結果、9作品が最終選考会へ進出しました。

そして、令和3年7月30日に実施した最終選考会において、山形県立新庄神室産業高等学校のチーム「ラ・フランスズ」の作品が最優秀賞に選ばれました。

その後、株式会社ローソンの協力を得てアイデアのブラッシュアップを行うなど、同社との共同開発により商品化。東北地区のローソンにおいて、同年11月23日から12月27日まで販売され、県産農林水産物のPRと利用拡大が図られました。

商品に込めた思いや、商品化までの経緯など、高校生の取組みの成果をご覧ください。



県立新庄神室産業高等学校 チーム「ラ・フランスズ」

最優秀
受賞

高校生山形のうまいもの
商品開発コンテスト

活動紹介

私たちは、県立新庄神室産業高校の農産活用科で、今年4月から実習を通して食品製造について学んでいます。プロジェクト研究という探求型学習のテーマを考えていた時、このコンテストを知り応募しました。県産農林水産物のPRと利用拡大、生産振興につなげるとともに、商品開発のプロセスを学びたいと思い、取り組みました。

商品アイデア

- 商品名『まるでラ・フランスなパン』
- 県産農林水産物:ラ・フランス
- 商品コンセプト

男女問わず、子どもから大人までの幅広い客層。山形県産のラ・フランスを使用し、見た目はもちろん、中身でもラ・フランスを感じてほしいという思いを込め、考案しました。



見た目もラ・フランスの形にそっくり



コンテスト審査員評

- 見た目、色合いがおもしろく、本物のラ・フランスのようだ。
- パッケージも商品特徴を伝えやすい仕様になっている。
- ラ・フランスとクリームチーズの組み合わせはおいしそう。



開発商品 with 株式会社ローソン

- 商品名『まるでラ・フランスみたいなパン』
- 県産農林水産物:ラ・フランス
- 商品の特徴や商品に込めた思い
ラ・フランスの生産量が日本一の山形県をもっとたくさんの人に知ってもらうため、「山形県産ラ・フランスの魅力を伝えたい!」という思いを込めました。
この商品の特徴は、見た目はもちろん、中身でもラ・フランスを感じることができるパンです。
- 商品開発の経過
山崎製パン株式会社と株式会社ローソンの方々に協力していただき、商品化を目指しました。当初の案では、コストや価格面などに課題がありました。商品化に向けた打合せ会議では、コストを抑えながらもできるだけ私たちの案に近づけられるように考えを伝え、細部にまでこだわりました。
- 販売(価格:税込み150円)
東北地区のローソン全店舗で11月23日から販売。発売当日は、店舗にて店頭販売を行い、「ラ・フランスのパン買いに来たよ。」とたくさんの方々から商品を手にとってもらうことができました。その日は店頭販売を行った2店舗で合計700個以上を販売することができました。
- 商品開発に携わった感想
多くの方々から私たちの取組みに注目してくれていたことを知ることができ、嬉しかったです。商品アイデアから自分たちで考え、販売されるまでの流れを体験できたことは、貴重な経験でした。

